

言語処理学会

The Association for Natural Language Processing

言語処理学会事務局:

〒152 東京都目黒区大岡山 2-22-1

東京工業大学 大学院情報理工学研究所

計算工学専攻 田中研究室内

tel: 03-5734-3046 fax: 03-5734-2915

<http://www.kyutech.ac.jp/nlp/>

内容:

- 自然言語処理 Vol.5 No.1 目次
- 言語処理学会第4回年次大会(NLP-98)開催案内
- 言語処理学会第4回年次大会併設ワークショップのご案内

★ 自然言語処理 Vol.5, No.1 は, 1998年1月10日発行予定です
★ 第4回年次大会は1998年3月23~26日に九州大学で開催いたします。また, 年次大会に併設してワークショップ「テキスト要約の現状と将来」を開催いたします。奮ってご参加ください。

問い合わせ先:

学会に関する問い合わせは「学会センター関西」にお願いします。

〒565 豊中市新千里東町 1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル 14F

学会センター関西 (担当: 山元 理恵)

tel: (06)873-2301 fax: (06)873-2300

email: o-socie@bcasj.or.jp

ニュースレター担当: 片桐恭弘

〒619-020 京都府相楽郡精華町光台 2-2

ATR 知能映像通信研究所

fax: 0774-95-1408

e-mail: katagiri@mic.atr.co.jp

巻頭言 白井 諭

論文

Reinventing Part-Of-Speech Tagging

Ezra Black, Stephen Eubank, Hideki Kashioka, Jared Saia, Akira Ushioda, David Magerman

待遇表現の丁寧さの計算モデル—語尾の付加による待遇値変化—

白土 保, 井佐原均

Corpus Based PP-Attachment Ambiguity Resolution with a Semantic Dictionary

ステティナ イリ, 長尾 真

セグメントの分割と統合による文章の構造解析

田村直良, 和田啓二

単語の位置情報に基づくコーパスからのコロケーションの自動抽出

小田裕樹, 北 研二

確率的クラスタリングを用いた文章連想検索

岩山 真, 徳永健伸

技術資料

日本語文章における表層表現と用例を用いた動詞の省略の補完

村田真樹, 長尾 真

言語処理学会第4回年次大会開催案内

4th Annual Meeting of the Association for Natural Language Processing (NLP98)

日時・会場

開催日時: 平成10年3月23日(月) チュートリアル
3月24日(火)~26日(木) 本会議
3月27日(金) 併設ワークショップ

会場: 九州大学工学部(福岡市東区箱崎)
(ワークショップは別会場)

例年3月に開催しております言語処理学会年次大会を今年度は九州大学で開催します。例年通り、自然言語に関する理論から応用まで幅広い研究発表を募集します。

従来通り研究発表は口頭による一般発表(質疑とも20分間)とポスター発表のいずれかの形態を取りますが、今回は、特に、文系と理工系の研究者の交流をより密に図るため、ポスター発表を積極的に募集します。様々な分野の研究者とのインフォーマルな議論を期待される方は、是非ポスター発表への投稿をお願いします。一般発表とポスター発表は時間帯を分け、両者が同時並行に走らないよう考慮する予定です。ポスター発表ではパソコン持ち込みなどによるデモ等も歓迎します。なお、両発表とも、予稿集には4頁の論文を掲載する予定です。

その他、招待講演、パネル討論、トピックを絞った特別セッションなどを企画する予定です。

併設ワークショップ

ワークショップ「テキスト要約の現状と将来」を3月27日(金)に開催予定です。別紙、ワークショップのご案内を参照してください

大会発表申し込みについて

発表申し込み締め切り: 1998年1月9日
採否の通知: 1998年1月中旬
最終論文の提出期限: 1998年2月末

発表申し込みは、発表題目、著者、概要(A4用紙1枚以内)を以下にお送り下さい。

〒630-01 奈良県生駒市高山町8916-5
奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
松本裕治
Tel: (0743)72-5240 Fax: (0743)72-5249
Email: matsu@is.aist-nara.ac.jp

プログラム委員

委員長: 松本裕治(奈良先端大)
乾健太郎(東工大) 郡司隆男(大阪大) 田窪行則(九州大) 武田浩一(日本IBM)
伝康晴(奈良先端大) 富浦洋一(九州大) 永田昌明(NTT) 中野洋(国語研)
橋田浩一(電総研) 丸山直子(東京女子大) 峯恒憲(九州大) 李航(NEC)

実行委員

委員長: 日高達(九州大)
江原暉将(NHK) 富浦洋一(九州大) 峯恒憲(九州大)

言語処理学会 第 4 回 年次大会

講演発表・ポスター発表申込書

送付先: 〒 630-01 奈良県生駒市高山町 8916-5
奈良先端科学技術大学院大学
情報科学研究科
松本裕治
fax: 0743-72-5240
e-mail: nlp98-apply@cactus.aist-nara.ac.jp

発表種別: 講演発表・ポスター発表 (どちらか明記してください)

表題:

著者:

著者名 1:
フリガナ 1:
所属 1:
会員番号 1:

著者名 2:
フリガナ 2:
所属 2:
会員番号 2:

著者名 3:
フリガナ 3:
所属 3:
会員番号 3:

該当分野: a · b · c · d · e · f

使用希望機材 (講演発表):

OHP・スライド・カセット・ビデオ (VHS)・その他 (詳しく)

使用予定および希望機材 (ポスター発表):

発表要旨 (300 字程度):

連絡およびプログラム等の送付先:

住所: 〒

所属:

氏名:

会員または非会員の別:

tel:

fax:

e-mail:

-
- 注1) プログラムは本欄記入事項により作成しますので、提出後の題目、氏名の変更はできません。
- 注2) 発表者を○印で表示してください(氏名の左)所属名が長い場合、短縮名を括弧書きで添付して下さい。プログラム作成時に使用します。
- 注3) 著者が3名以上の場合は、上記と同様に番号を追加してください。
- 注4) 実施要領の該当分野を参照して記入してください。
- 注5) 講演発表の場合の使用機材については準備できない場合もありますので、その場合は事務局から問い合わせをさせていただきます。
- 注6) ポスター発表の場合の使用および希望機材についてはできるだけ詳しくご記入ください。会場の都合で制限がある場合がありますので、詳細は事務局から問い合わせさせていただきます。
- 注7) 会員番号は、入会手続き中の場合、非会員の場合は、その旨、記入してください。

言語処理学会第4回年次大会併設ワークショップのご案内

以下の要領で開催いたしますので、ふるってご参加ください。

日時・会場

開催日時： 1997年3月27日(金) 10時30分から18時30分(27日夜は会場に1泊します)

会場： 休暇村 志賀島(しかのしま)

〒811-03 福岡市東区勝馬1803-1 (Tel: 092-603-6631 Fax: 092-603-6634)

(博多埠頭から船で志賀島まで28分, そこから休暇村の送迎バスで10分)

ワークショップの名称: 「テキスト要約の現状と将来」

開催趣旨

近年電子化されたテキストが大量に利用可能となり、テキストを「要約」する必要性が増して来ており、自然言語処理の分野でも「要約」に関連した研究が増えてきている。これは日本に限らず、欧米でも同様である。例えば、米国では、DARPAの支援するチップスタープロジェクトで要約を新しい研究課題としているし、今年のACL97では、要約に関するワークショップが開かれ、盛況で多くの研究者が集った。言語処理学会のワークショップは、「テキスト要約」をキーワードとし、要約に興味を持つ研究者が一堂に会する場を実現するものである。そこで最新の研究の紹介をし、今後の展望について意見を交わす。今後、要約の研究を進めるにあたり意義あるワークショップにするため、多くの方の参加を希望する。

提案者

増山 繁 豊橋技術科学大学 知識情報工学系
野村 浩郷 九州工業大学 情報工学部 知能情報工学科
奥村 学 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
奥村 明俊 日本電気 C&Cメディア研究所
落谷 亮 富士通研究所 メディア統合研究部
福本 淳一 沖電気 関西総合研究所
岩山 真 日立製作所 基礎研究所
若尾 孝博 通信・放送機構 渋谷上原リサーチセンター

ワークショップ発表申し込みについて

発表申し込み締め切り： 1998年1月9日

採否の通知： 1998年1月中旬

最終論文の提出期限： 1998年2月末

発表申し込みは、別紙申込用紙に記入の上、(できれば、電子メールで) 以下にお送り下さい。

[発表申込み先]

若尾 孝博
通信・放送機構 渋谷上原リサーチセンター
〒151 東京都渋谷区上原3-23-5 オーガストハウス 2F
電話 03-5790-7065 Fax 03-5790-7066
メール wakao@shibuya.tao.or.jp

[連絡先・問い合わせ先]

若尾 孝博

通信・放送機構 渋谷上原リサーチセンター

〒151 東京都渋谷区上原3-23-5 オーガストハウス 2F

電話 03-5790-7065 Fax 03-5790-7066

メール wakao@shibuya.tao.or.jp

論文のページ数について

ページ数は、刷り上がりで8ページ以内。その他の執筆要領は本会議の論文と同様。

ワークショップ参加申し込みについて

[参加申し込みの締め切り](定員になり次第締め切ります)

1998年2月末日

[参加費]

会員	16,000円
学生会員	12,000円
非会員	19,000円
学生非会員	15,000円
資料のみ	5,000円

宿泊予約は学会で一括して行いますので、個人での手続きは不要です。

参加申し込みは大会参加申し込みと一緒にお願いします。大会参加申し込みについては、追ってお知らせいたします。

言語処理学会 第 4 回 年次大会
併設ワークショップ発表申込書

送付先: 〒151 東京都渋谷区上原3-23-5 オーガストハウス 2F
通信・放送機構 渋谷上原リサーチセンター
若尾 孝博
Fax 03-5790-7066
e-mail: wakao@shibuya.tao.or.jp

表題:

著者名 1:
フリガナ 1:
所属 1:
会員番号 1:

著者名 2:
フリガナ 2:
所属 2:
会員番号 2:

著者名 3:
フリガナ 3:
所属 3:
会員番号 3:

使用希望機材:

OHP・スライド・カセット・ビデオ (VHS)・その他 (詳しく)

発表要旨 (300 字程度):

連絡およびプログラム等の送付先

住所: 〒

所属:

氏名:

会員または非会員の別:

tel:

fax:

e-mail:

注 1) プログラムは本欄記入事項により作成しますので、提出後の題目、氏名の変更はできません。

注 2) 発表者を○印で表示してください (氏名の左)

注 3) 著者が 3 名以上の場合、上記と同様に番号を追加してください。

注 4) 使用機材については準備できない場合もありますので、その場合は事務局から問い合わせをさせていただきます。

注 5) 会員番号は、入会手続き中の場合、非会員の場合は、その旨、記入してください。